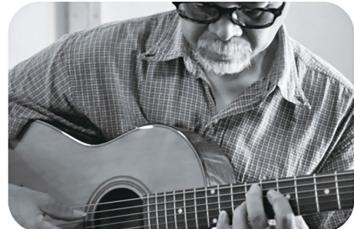
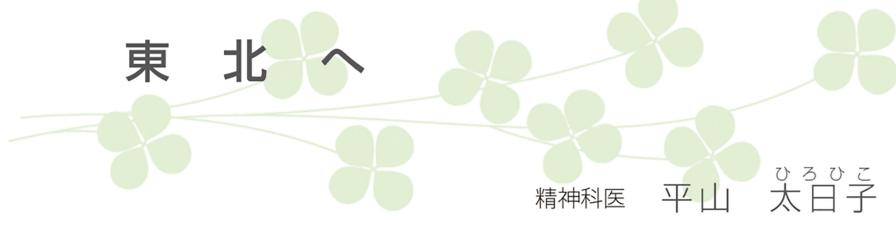


社会福祉法人 愛知いのちの電話協会



# 名古屋いのちの電話

<https://www.nagoya-inochi.jp/>



もう50回をこえただろうか。石巻に通うようになつて12年になる。私は出遅れて2011年の5月に、松原がすっかり流されてしまった陸前高田に行くことができた。そして気仙沼、大船渡、宮古、盛岡、仙台、石巻…と巡った。

60年も昔から親しんだ宮澤賢治や柳田國男の銀河鉄道の夢と遠野の物語だったけれど、その地を訪れる機会がなかった。憧れの地をむしろ避けていた。

避難所によっては入口に「こころのケア、お断り！」という貼り紙があったり、お宅を訪問しても開けられない扉越しに「何ですか。結構です」と言われることも少なくなかつたが、「それはどうも遠くから」と迎え入れていただき、2011年3月の辛いできごとについて教えてくださることも多く、何か月後かにまたお話を伺いに行くことになる。

石巻は、宮城県では仙台に次ぐ第二の都市であるが、その人口は約13万人。家康の生地の岡崎の約半分の人口であり、2011年以来、いやそれ以前から始まつていただろうが、人口減少が続き、約10年間で10%近くの人が街を去り、一方で高齢化率はその10年間で26%から34%に急増している。人口減少と高齢化率の上昇、それに関連して単身世帯の増加や孤立化という、日本の抱える（将来）問題が先行的に東北各地で見られていると感じる。

\*

「戦争を知らない子供たち」の一人である私だけれど、その戦争から帰った人たちが酒が入ると語る武勇伝の一方で、人出の多いところにぼつんと立つてアコーディオンを奏でる白装束の傷痍軍人の眼差

しは、戦争の恐ろしさが少年のこころに刻まれるのには十分であった。

戦争が終わつて十数年を経てやってきた大きな台風の夜、風で家が飛ばされないように玄関を家族総出で抑えていた。翌朝になって、近くの家が強風で潰れて親しかつた家のおじさんが亡くなつたことを知らされた。地域の人たちはどのように声を掛けたらよいのか戸惑つていた。数年後に私はその地を離れたが、それまでにその家は再建されなかつた。

PTSDという概念が、ベトナム戦争（1975年に終結したとされる）の帰還兵を巡る問題を経て世界中にアメリカから発信されたのは1980年、以後「外傷（トラウマ）」は私たちの大きなテーマとなつた。

\*

1995年1月のある未明に、当時西宮に住んでいた友人から電話があつた。「何か起きてるみたいだけど、どうなつてゐるの？」と。急いでテレビをつけてみると、阪神地方が大変なことになつてゐた。当時の神戸大学の中井久夫教授は、私が精神科医になつたときの上司で、はじめの2年間、文字通り手取り足取り教えてもらつた人だから、何かできることはないかと彼に連絡を取ろうとしたのだが、私の不手際で結局何のお手伝いもできず、それから長らく悔やむ気持ちが続いた。そして2011年の春以来、経験が豊富であったのでもなく、たいした理論的裏づけがあつたわけでもないが、放つておくことができず、数か月に1回の石巻行きが始まつた。そして間もなく今年5回目の石巻訪問の予定である。

NAGOYA INOCHI NO DENWA

## 講座「聴くこと」について 全国 LIVE配信

### 厚生労働省補助事業 いのちの電話 新プロジェクト開始

近年、著名人の自殺報道とともに併記掲載されることの多い「いのちの電話」ですが、その活動は正しく認知されていないのが現状です。相談機関として多くの電話をいただいても、相談員不足により、対応しきれていな状況が続いている。

2020年からのコロナ禍に於いて、三密を避ける、ステイホームなどの感染対策が叫ばれる中で、いのちの電話の活動もコロナの影響を非常に受けました。活動休止を余儀なくされたセンターが 13センターに及び、メディアにも大きく取り上げられました。コロナ禍を体験する中で、いのちの電話の活動理念である「人が生きていくうえで、人とのつながりが何より大切だ」ということが社会に認識されました。社会全体のつながりが希薄化している中で、孤独・孤立の問題がより一層顕在化している今こそ、孤独な人々に寄り添う「いのちの電話」の市民活動をさらに推し進めていく必要性を強く感じています。

そこで、日本いのちの電話連盟は、活動の内容や実態をより明確に理解していただき、全国的に不足している相談員の応募に繋がることを目的として、2023年11月から2024年3月まで全国6か所(北海道、仙台、新潟、名古屋、愛媛、北九州)での講座を開催することになりました。(事前申込が必要です。) いのちの電話で大切にしている「聴く」ということに関して、一般の方々に考えていただくきっかけになる講座内容になっております。

講座はハイブリッドで開催いたしますので、全国どこからでも、リモートでご視聴が可能です。各講座の参加費は無料で、何回でもご参加いただけます。

#### 【第1回開催概要】 実施済み

イベント名：「聴く」はじめの一歩 こころをつなぐ「聴く」を学びませんか？

日時：2023年11月5日(日) 13:30～15:40

#### 【第2回開催概要】

イベント名：傾聴の持つ力

講演会：香山 リカ氏

日時：2024年1月28日(日) 10:30～12:00

担当：仙台いのちの電話(TEL 022-718-4401)

#### 【第3回開催概要】

イベント名：平田オリザのコミュニケーション講座  
(ワークショップ&講演)

日時：2024年2月17日(土)

ワークショップ 10:00～13:00

講演 15:00～16:30

担当：愛媛いのちの電話(TEL 089-958-2000)

#### 【第4回開催概要】

イベント名：「自殺予防といのちの電話」  
～いのちの電話の役割～

日時：2024年2月23日(金) 13:30～16:30

担当：北九州いのちの電話(TEL 093-652-6628)

#### 【第5回開催概要】

イベント名：「きく」ことでいのちが救われる  
“こころのライブ” …ナイト deライト  
のメッセージ発信

日時：2024年3月5日(火) 18:30～20:00

担当：北海道いのちの電話(TEL 011-251-6464)

#### 【第6回開催概要】

イベント名：聴くこととつながること

開催日時：2024年3月31日(日) 時間未定

開催形式：会場(名古屋市千種文化小劇場)

LIVE配信あり

**ホスピタル・クラウン  
の活動をされている  
大棟耕介氏による  
講演とパフォーマンス**

担当：

名古屋いのちの電話  
(TEL 052-508-8381)

大棟氏 photo



## 4年ぶりの全国大会 愛知から9名参加

2023年10月26～28日、福島県郡山市にて約500名の参加で、第38回いのちの電話相談員全国研修会が開催されました。コロナ禍での開催延期や中止、東日本大震災以降のいのちの電話の活動、震災ダイヤルによる全国のいのちの電話の協力、今なお続く現地の光と影など、様々な思いをもって実施されました。基調講演、懇親会、20の分科会、フィールドトリップ、記念講演と盛り沢山でした。

参加した2名の方からの感想・報告です。また会費（法人・個人）と寄付金より、参加費用の一部として支出させていただきました。ありがとうございます。

コロナ禍になってから養成講座を受け、2年前から相談員として活動している私は、「全国研修会」への参加は今回が初めてでした。4年振りの遠出でしたが、郡山駅に着くとそこには、お揃いのオレンジのジャンパーを着た、「福島いのちの電話」の多くの相談員の皆さんのお出迎えがありました。

1日目の「懇親会」では、全国から参加された相談員が丸テーブルに分かれて座りました。各テーブルには全て違う都道府県の相談員が配席されていましたので、各センターの情報交換で有意義な時間を過ごせました。また2日目の「分科会」では、①感じるオープンダイアログ「会話よりも対話を」～対話の持つ可能性を体験～と、②自分を知り、相手を知るワークに参加しましたが、こちらも他県の相談員と学びの多い体験学習が出来ました。

全体を通して全国でいのちの電話の相談員が活動されていることを実感し、参加された相談員の皆さんとよい交流ができた初めての「全国研修会」でした。  
 (相談員 Sさん)



私は郡山市での会合と、浜通りを巡るエクスカーションに参加しました。

この4日間、全国の相談員さんと行動を共にしました。同席した方々と、どう電話相談に臨んでいるかなど、ざっくばらんに話す時間も多くありました。各地で365日24時間、この研修会が開催されている間も、誰かが受話器を手にしていることを心強くありがたく感じます。自分も相談員の一人として恥ずかしくない態度で聴かねば、と気を引き締めました。

震災・原子力災害の影響の残る地域を訪れるには覚悟が必要でした。私はニュースを見聞きするよう努めてはいるけれど、自分ごととして考えていなかつたのだと突きつけられました。12年を経て、復興は確かに進んではいるものの、被災者はより多様でより複雑な課題を抱えています。被災者がいのちの電話を必要としないためにどんな方法があるのだろう。帰宅してからも考えています。

貴重な機会に恵まれました。心より感謝いたします。  
 (相談員 Aさん)

- (1) 法人賛助会員（年間1口）A 20万円・B 10万円・C 5万円
  - (2) 個人賛助会員（年間1口）A 10,000円・B 5,000円・C 3,000円
  - (3) 一般寄付を隨時受け付けております。
  - (4) 歳末・クリスマスの特別寄付を隨時受け付けております。
- 口座名 : 社会福祉法人 愛知いのちの電話協会  
 銀行口座番号 : 三菱UFJ銀行大津町支店(普) 0477029  
 郵便振替口座 : 00810-8-53758  
 会費及び寄付金は、社会福祉法人として税法上優遇措置が受けられます。

毎年、ご寄付を続けていただける  
 賛助会員を募集しています。ご協  
 力をよろしくお願いいたします。  
 年間の賛助会費や一般寄付を隨時  
 受け付けておりますので、振込用  
 紙を同封させていただきます。  
 (除く 法人賛助会員)

NAGOYA INOCHI NO DENWA

ご援助  
ありがとうございます

2023年6月1日から2023年10月31日までに下記の方々から温かいご支援をいただきました。  
一同、深く感謝いたしますと共にご報告を申し上げます。(順不同・敬称略)  
なお、上記期間内に何度もご支援くださった方もお名前は1回にさせていただきます。  
次回ご報告からは、賛助会員A・B・Cの表記は省略させていただきます。ご了承ください。

## 法人賛助会員・寄付協力団体

株式会社 IEC	愛知株式会社	一般財団法人 愛知健康増進財団	アサダ株式会社
阿部建設株式会社	天野エンザイム株式会社	株式会社 一柳葬具總本店	株式会社 エディオン
NDS株式会社	NTPホールディングス株式会社	株式会社 大林組 名古屋支店	大矢建設株式会社
オリエンタルビル株式会社	鹿島建設株式会社 名古屋支店	株式会社 加藤建設	川北電気工業株式会社
株式会社 クロップス	株式会社 交輪社	近喜商事株式会社	株式会社 沢野商会
株式会社 三晃社	株式会社 JR 東海リテイリング・プラス		清水建設株式会社 名古屋支店
昭和興業株式会社	株式会社 シロキホールディングス	新明工業株式会社	株式会社 杉浦製作所
杉浦内科クリニック	株式会社 鈴波	住友商事株式会社	株式会社 青雲クラウン
宗教法人 専念寺	大日コーポレーション株式会社	瀧定名古屋株式会社	武田機工株式会社
竹中工務店 名古屋支店	中京車体工業株式会社	中京綜合警備保障株式会社	社会福祉法人 中部善意銀行
中部電力株式会社	中部土木株式会社	株式会社 デンソー	東海塗業原料株式会社
社会福祉法人 東海テレビ福祉文化事業団		株式会社 東海理化	株式会社 豊田自動織機
豊田通商株式会社	トヨタ不動産株式会社	名古屋中村法人会	株式会社 ニッショード
株式会社 日東建設	株式会社 ヒメノ	福玉精穀倉庫株式会社	古庄電機産業株式会社
ベルエアー株式会社	ホーユー株式会社	万能工業株式会社	日本基督教団南山教会 婦人会
名和電子株式会社	社会福祉法人 森の風学舎	宗教法人 薬師寺	矢作建設工業株式会社
游神会			

## 賛助会員 A

家城由香	石田妙美	伊藤美佐子	岩田久夫	大野智彦	川上直美	小室尚子	酒井裕子
榊 直樹	咲花一徳	貞利光昭	佐野知広	下村徹嗣	鈴木一美	諫訪昭子	高田研至
高田美樹	吉岡満智子	豊田彬子	野池寿重	水本厚生	山田厚志	匿名 2 件	

## 賛助会員 B

浅井俊雄	一色順子	岩田牧夫	江口志のぶ	神田輝夫	小谷充子	後藤 進	佐藤弘子
高橋紀代子	常富佳子	中島隆宏	中野悦美	中山信義	坂東信吾	柳澤幸輝	山本修身
吉田篤司	和田芳子	匿名 1 件					

## 賛助会員 C

青木恵子	井坂津矢子	石原頼子	井代佳明	井上直美	今枝靖夫	大久保義美	小笠原 覚
岡田和子	岡部美代子	尾閥めぐみ	片桐清志	河野和子	小松 徹	近藤和子	塩野貞美
鈴木ひろみ	鈴村美登里	中山浩子	宮崎みさな	山田敦代	山本公子		

## 寄付・個人

秋田あや子	浅井裕己	井澤陽子	杣山達雄	岩川富子	岩田牧夫	臼田治子	江崎好美
太田真知子	小尾雅彦	加藤明宏	加藤厚子	加藤綾子	加藤 武	加藤雅子	亀谷みどり
河田早苗	木下宏明	小板橋秀行	河野淳三	後藤 進	小林 聖	小松 徹	子安崇雄
近藤直枝	近藤徳弘	阪本俊生	下村徹嗣	鈴木栄子	鈴木和代	高橋紀代子	高橋雅英
多湖正俊	谷口郁恵	津田恵子	豊田絢子	西山えつこ	野澤奈美江	野田義行	橋本幸子
長谷川秀子	林 慎一郎	林 昌子	平尾 泉	藤田千勢	舟越洋子	堀江和史	本田聰子
牧野愛子	松本勝正	水谷 巍	深山 靖	望月千年成	森田武彦	山口和彦	山本 徹
山本秀樹	渡辺直人	匿名 6 件					

## 個人 クリスマス募金・歳末募金

石園和枝

社会福祉法人愛知いのちの電話協会

2023年12月

〒461-8691 名古屋東郵便局 私書箱第257号

事務局 ☎ 052-508-8381 FAX052-508-8384

<https://www.nagoya-inochi.jp/> E-Mail info@nagoya-inochi.jp

2023年12月1日発行

発行人 榊 直樹

編集人 愛知いのちの電話協会 総務委員会